

TOKYO MIDTOWN STYLE

東京ミッドタウンスタイル

VOL.
45
SPRING 2021



TOKYO MIDTOWN STYLE

Essence of Creation

vol.8

新しい“風の時代”を予感させる
センシュアルなジュエリー

占星術の世界では、200年に一度の転換期を迎え“風の時代”がスタートしたという。価値観が大きく変化し始めている今、生き方もスタイルも“軽やか”であることが重要なキーワードとなりそうだ。この春、東京ミッドタウンにデビューする「Hiroataka」はデザイナー井上寛崇が手がけるジュエリーブランド。時代

の気分を取り入れた繊細かつ独創的なフォルムはニューヨークでのスタート以来、日本のみならず各国のファッションισταからも熱い視線が注がれている。身につける人とインティメイトな関係を築き、静かな存在感を放つジュエリーとともに。新しい時代の風に軽やかに乗って、ドラマティックな煌めきを放ちたい。

左上から：リング[K10YG×ダイヤモンド×アコヤパール] 74,800円、ピアス[K10YG×アコヤパール] 96,800円、ネックレス[K10YG×ダイヤモンド] 85,800円、イヤークラフ[K10YG] 46,200円、ピアス[K10YG×アコヤパール×オニキス] 69,300円、ピアス[K10YG×タヒチパール×ルチル×マラカイト] 86,900円、リング[K10YG×ダイヤモンド] 85,800円、イヤークラフ[K10YG] 46,200円／Hiroataka

Shop Data

Hiroataka / ヒロタカ
ガレリア2F ☎ 03-6804-2258
※4月24日(土) オープン



トレンド感のある
ブルー×白のスタイルを
トラッド靴でかっちりと

BEAMS HOUSE

ビームス ハウス

鮮やかなターコイズブルーにニュアンスのあるミックスブルー、春いちばんに取り入れたいカラーをジャケットとニットにグラデーションで。美しいシルエットに定評のあるタリアトーレの別注ジャケットはリネンコットン素材で軽快な着心地。パンツはトップスの鮮やかなカラーを引き立てる白、足元はトラッド感のあるホワイトボックスシューズで、グリーンにまとめて。ジャケット101,200円(タリアトーレ)、ニット25,300円(グランサッソ)、パンツ38,500円(イガラシトラウザーズ)、ポケットチーフ9,680円(ホリデーアンドブラウン)、シューズ36,300円(ボルベッタ)／BEAMS HOUSE



Enjoy the New Fashion!

春のファッションに
ときめいて！

心華やく、春の到来！ブライトカラーや透ける素材、フラワープリントなど身も心も軽やかになる新しいモードを纏って、アップデートしたおしゃれを楽しみたい！

Photos:Akinori Ito [aosora] Styling:Noriko Sugimoto [WHITENY]
Hair:Yutaka Kodashiro [mod's hair] Make-up:Masayo Tsuda [mod's hair]
Text:Hisami Kotakemori Models: Delfina,Brodie Scott

総レースのフェミニンな
ブラウスをライトブルーの
パンツでアクティブに

DRAWER

ドゥロワー

職人の技が冴える繊細なりバーレースのブラウスは、裾や袖をスカラップにしてラグジュアリー感を残しつつ、普段使いもしやすいTシャツ型のデザインが魅力。コットンリネンのワイドフレアパンツで、あえてアクティブに着こなすのが今年流。老舗ジュエリーブランド、グーセンスバリのロッククリスタルイヤリングでグリーンをあしらひ、フレッシュなムードをプラスして。ブラウス92,400円、パンツ57,200円(ともにドゥロワー)、中に着たキャミソール10,450円(オスカリート)、イヤリング42,900円(グーセンスバリ)／DRAWER

着心地のいい上質素材の
リアルクローズを
植物柄スカーフで今年顔に

CABaN

キャバン

素材にこだわったシンプルなりアルクローズでおなじみ。白Tシャツはインド産の希少な高級素材、スピンコットン、スウェットライクなパンツはカシミアをブレンドしたニット生地で極上の着心地。ルーズすぎないシルエットも今っぽい。150年前の植物図鑑からモチーフを選んだシルクスカーフはナロウ幅でさまざまなアレンジが楽しめる新作。リラックス感のあるコーディネイトに、旬のボタニカル柄スカーフがトレンド感を添えてくれる。Tシャツ19,800円、パンツ42,900円、スカーフ18,700円／CABaN サングラス36,300円 (プラン)／ISETAN SALONE

季節の色合いを写した
美しいストライプドレスを
デイリーに着こなして

ADEAM

アディラム

季節を表現するためにテキスタイルにフォーカスした今季。自然の風物の色合いを落とし込んだカラーパレットに心が躍る。オレンジ、レッドにライトブルーやピンクを組み合わせたマルチカラーのストライプドレスはボリュームのあるフレアシルエット。落ち感のいい生地で立ち姿はすっきり、動くときドレープが美しくなびく。バックル付きベルトでアレンジが楽しめて、リネン風の素材はホームクリーニングもできる今の時代に合った優品。ドレス132,000円／ADEAM シューズ52,800円／PELLICO イヤリング19,800円 (アデル)／ISETAN SALONE

ダブルガーゼの
心地よさを気持ちが
上がるイエローで

PLAIN PEOPLE ブレインピープル

上質な着心地を追求するブランドの姿勢を象徴するダブルガーゼのセットアップ。ガーゼを二重にした素材は、発色も美しく、ふんわりとしたやさしいタッチ。生地の上に凹凸を入れ、トップスの袖とスカートの裾はフリンジ仕様にするなど、凝ったディテールが動きを添える。スタイルアップしてくれるフレアシルエットのトップスとスカートは、セットアップでイエローのハッピー感を楽しんで。トップス38,500円、スカート45,100円 ※ともに4月入荷／ブレインピープル イヤリング19,800円（アデル）／ISETAN SALONE シューズ／スタイリスト私物

Ron Herman ロンハーマン

昨年も大人気を博した、インド綿のプリントワンピースにニューカラーが登場！手彫りの木版をハンドスタンプするインドの伝統工芸、ブロックプリントでゴールドのモチーフをあしらって。たっぷりとした生地をバイアスに裁断して使い、美しくも体になじむフレアシルエットが完成。スバンコールのサンダルやカゴバッグでエスニック風にまとめれば、大人可愛い着こなしに。ワンピース28,600円（ロンハーマン）、シューズ129,800円（フランチェスコ ルッソ）、バッグ（H26×W38×D13cm）36,300円（カタルツィ1910）、バングル35,200円（ロンハーマン ジュエリー）／Ron Herman

ハンドスタンプが
やさしい表情を添える
花柄ワンピース

STRASBURGO

ストラスブルゴ

メンズモードの注目は、シックな表情のレザーアウター。大人の男性にこそ似合うジージャン型のスエードブルゾン、ボクシーなシルエットや明るいブラウンにもトレンド感が漂う。裾にボーダーをあしらった上品なコットンニットと生成リデニムで春らしく着こなして。フロントにタイパンツのディテールを取り入れたデニムは、リラックス感のあるサルエルスタイル。ダブル裾のカジュアルすぎないデザインで着回し力も抜群。ブルゾン143,000円（インスピント）、ニット63,800円（イル ポルゴ）、パンツ46,200円（ガブリエレ パジーニ）／STRASBURGO シューズ／スタイリスト私物

スエードブルゾンで
カジュアルを
モダンにアップデート

The SECRETCLOSET

ザ シークレットクロゼット

透ける素材もこの春マスト。ミニドットのソフトオーガンジーブラウスはデコルデにあしらわれたボーダー柄がスタイリッシュ。ボリュームパフやドルマンスリーブのデザインにもモード感が漂う。ボトムにはナイロン&シルクのオーガンジーをラップしたミディ丈の合皮ブリーツスカート。ブラウスをタックインしてグログランのリボンを結べば、イノセントでフェミニンなコーディネートに。スカートはそれぞれ単体でも使えて着回しにも重宝。ブラウス64,900円※キャミソール付き、スカート108,900円（ともにCYCLAS）／The SECRETCLOSET

モード感が漂う
オーガンジーで今までと
ひと味違うホワイトコーデに

BLUE

スタイリッシュに
決めたいとき
頼りになるクールな存在

右から:水辺をイメージした柄がリラックス感のあるアクセントに。中央にホールがあり、頭を通して洋服のようにも活用できる。ストール (72×147cm) 28,600円 / PLEATS PLEASE ISSEY MIYAKE 天然藍染めならではの深みのあるデニムが格別。環境に配慮した製造工程でサステナブルなプロダクトに。帽子27,500円 / JACOB COHEN この春登場した新色 "AVIO"。イタリア語で航空を意味する通り真っ青な空のように鮮やかなトーン。内側中央にファスナー付きコインポケットを備えた長財布は人気の定番。スナップボタンでバッグのハンドルなどにも取り付けられるキーケースは新作。ウォレット (H11×W20×D2cm) 68,200円、キーケース (H10×W6.5cm) 19,800円 / Felisi COLLECTION フェミニンなムードはそのままに、履き心地のよさを融合したフラットサンダルはエメラルドブルーのヌバック素材。サンダル (H2cm) 97,900円 (ジャンヴィット ロッシ) ※国内DRAWER限定モデル / DRAWER



Colors Change

トレンドカラーを春の

YELLOW

スタイリングをハッピーに
仕上げてくれるパワーが魅力

右から:ファッションブランドながらトレンド感のあるアイウェアにもファンが多い。顔なじみのいいイエローフレームにグラデーションレンズがクール。サングラス35,200円 / JOSEPH イギリス製の上質なハンドプリントシルクが、着こなしをモダンなルックスに。シルクポケットチーフ (44×44cm) 16,500円 / E.MARINELLA NAPOLI 感度の高い人に支持されるスロバキア製のフットウェアブランド。クラシックな "マラソン" シューズもこのカラーリングなら今年顔! スニーカー22,000円 (ノヴェスタ) / DRAWER 完売続きの人気バッグ、"ボスティーナ ベイビー" にも新色でイエローが! サステナブルなレザー素材に型押しが施されているのも新鮮。バッグ (H14×W19×D10cm) 85,800円 / ZANELLATO やさしいカラーのスクエア型バッグは、底板付きでブリーツ素材ながら型崩れにくい工夫が。バッグ (H20.5×W20×D13.5cm) 29,700円 / PLEATS PLEASE ISSEY MIYAKE



RED & ORANGE

着こなしの鮮度がアップする
気分も華やぐ情熱的な色

右から:フランスにて伝統的技法でハンドメイドされるルナール ビジューの陶器アクセサリ。どこかアートな雰囲気の魅力。ネックレス36,300円 (ルナール ビジュー) / プレインビープル ネクタイと同じシルク素材で仕立てられた薄型の名刺入れ。タイとぜひおそろいで。カードケース (H7×W10cm) 各14,300円 / E.MARINELLA NAPOLI メイド・イン・ジャパンを誇る老舗傘メーカー、ワカオ。三段仕様の折り畳み傘は持ち手がバンブーで高級感もあり。傘10,450円 (ワカオ) / STRASBURGO フランス発のバッグブランド、リュニフォーム。レトロなフォルムで手に取る人を虜にするロングセラー。キャンバス×レザー素材で取り外し可能なショルダーストラップ付き。バッグ (H17×W24×D9cm) 143,000円 (リュニフォーム) / ISETAN SALONE 上品で上質なレザートートに定評のあるシセイ。オレンジもエレガントな佇まい。バッグ (H38.5×W33.5×D10cm) 129,800円 (シセイ) / STRASBURGO



Your Mood

小物で取り入れて

今シーズンのおしゃれの決め手はカラー小物。
一点投入するだけで、着こなしをグレードアップしてくれる、
気になる旬のカラーアイテムをピックアップ。

Photos:Hidetake Nishihara[TENT] Styling:Kazuho Tateishi Text:Hisami Kotakemori



BEIGE

上品でシック。
小物まで統一した
ワントーンが旬

右から:染色や表面加工せず仕上げたヌメ革の、手のひらサイズの財布。中は3層のL字ファスナーで見た目以上に容量あり。ウォレット (H9×W11.5×D1.7cm) 16,500円 / 土屋鞆製造所 ミチエはサステナブルを重視する新進バッグブランド。カクタスヴィーガンレザーのバッグはアンバランスなハンドルを利用したデザインも今っぽい。バッグ (H29.5×W32cm) 19,800円 (ミチエ) / プレインビープル カジュアルな品もあるキャンバスツイードチェックをあしらった新型サンダルは、六本木店5周年の限定商品。サンダル (H5cm) 57,200円 / PELLICO 柔らかな新素材、ディアスキンをアッパーに採用し素足でも快適に履ける仕様に定番をアップデート。ローファー "ロベス" 217,800円 / JOHN LOBB 高級ラフィア素材のクロシェハット。ナチュラルな配色ながら熟練の職人のみが製作できるストライプ編みで表情も豊か。コンパクトに折り畳んで持ち歩くことも。帽子30,800円 / HELEN KAMINSKI

サステナブルがファッションの重要なキーワードになり、
シンプルで長く使えるものが見直されている今シーズン。
おしゃれな人が欲しいものにはリアルなトレンドが凝縮されている！

Photos:Hidetake Nishihara[TENT] Styling:Kazuyo Tateishi Text:Hisami Kotakemori

Special Wish List

おしゃれプロの買い物リスト

2021
Spring
Summer

本当に好きだと思えて
長く大切に使えるものを

“長く大切に使えるか”を意識して買い物を
するようになりました。その上でシンプルだ
けど洒落ていて気負わず着られるものを選ん
でいます。最近はやっぱりカラーアイテムや
シアー素材、春らしい軽いものが気になりま
す。マスクなども含めて、今の生活に必要なも
の本当に好きだと思えるものをそろえたい。

Shopping List 3



フリーランスPR
上枝みどりさん
Midori Ueedo

セレクトショップのスタッフ、アパレルブラン
ドプレスを経てフリーのPRに。自身手がける
ブランドのオンラインストアの運営にも携わ
る。インフルエンサーとしても注目される存在。



1「アクセはお守り代わりのパールやストーン」。バロックパールピアス30,800円、2ダイヤモンドリング253,000円
(ともにレスピロバイシンティランテ)／ISETAN SALONE 3「久しぶりにスニーカーが気分。春アイテムと相性の
いい白を」。スニーカー (M996) 33,000円／New Balance ROPPONGI 19:06 4「キャッシュレス化に合わせミニ
財布から買い替えを検討中」。フラグメントケース (H8×W10.5cm) 42,900円／Felisi COLLECTION 5「しばらく
はマスクが必需品なのでネックレスとしても使えるパールチェーンは重宝」。マスクチェーン27,500円 (カラット
アール)／ISETAN SALONE 6「今年は、ドレッシーなワンピースをあえてデイリーに着たい」。ワンピース73,700円
／JOSEPH 7「スタイリッシュなパッケージで気分も上がる。べたつかず香りもいいインソップを愛用」。レバレン
ス ハンドバーム 75ml 3,080円／Aesop 8「一点でパッと明るくなるこの2色。透け感のある軽い素材で」。ブラウ
ス (右) 25,300円／essence of ANAYI TOKYO・(左) 31,900円 (リト)／ISETAN SALONE

今までのスタイルに
トラッドな要素を添えて

ゆったりとしたシルエットのものは変わらず
よく着ていますが、そこにトラッドな要素を
加えることが増えました。そのせいか以前よ
りも革靴を履いています。手に入れたものを
できるだけ長く使うことがいちばんのサステ
ナブルだから、「いつか」と思っていたような
ブランドのものも今買うようにしています。



1「ワークウエアをベースにしたアイテムにも目がなく
て。ブルーの色みも今年らしい」。1920年代のスタイル
をエレガントにアレンジ。モールスキンジャケット
49,500円／LOEFF 2「王道定番で、アクセント使いと
しても重宝。何かと頼れます」。スニーカー (M990)
30,800円／New Balance ROPPONGI 19:06 3「ヴィ
ンテージのロレックス オイスターパーペチュアル、白
かグレー系の文字盤でステンレス製を狙っています」。

Shopping List 2



スタイリスト
池田尚輝さん
Naoki Ikeda

ファッションフィールドを中心に活動し、CM、
企業広告の衣装も手掛けている。'05～'06年は
ニューヨークに居住し、作品制作などを行う。
アート、建築、工芸への関心も高い。



ドーム型の風防など現行モデルにはない趣。Ref.1002
1964製、リベットプレス付き。時計387,200円 (ROLEX)
／CARESE 4「ジョンロブの靴も、今だからこそ欲
しい」。1950年からの定番。ドレスシューズ同様のフル
ライニング仕上げがカジュアルを上品に演出。ロー
ファー “ロベス” 217,800円／JOHN LOBB 5「この
春は明るいベージュ系のニットを」。内モンゴルの高品
質なカンミヤを使用。ニット53,900円／JOSEPH

見栄えだけでなく着心地や
機能性に関心が高まる

素材とフォルムにこだわったベーシックなも
のが好きです。そこに女っぽさと抜け感を両
方添えるのが目指すスタイル。この春は白か
らベージュのグラデーションやモダンなセッ
トアップに注目していますが、デザインだけ
でなく、着心地のよさや機能性を備えたオー
ルラウンドな服への関心が高まっています。

Shopping List 1



エディター
東原妙子さん
Taeko Higashihara

大学卒業後、銀行勤めを経て編集者に転身。女性
ファッション誌を中心に広告やカタログ製作な
ど活躍の場を広げる。現在はEOアパレルブラン
ドのクリエイティブディレクターも兼任。



1「サラリとしたライトリネン素材をセットアップで取り入れたい」。単品で着回しても素敵。メンズスーツにも使
われる、リネンにウールを混合した生地を使用。ジレ56,100円、パンツ39,600円 ※3月入荷／ブレインビーブル
2「タイムレスなブランドのバッグは着こなしを格上げしてくれるマストアイテム。今年は淡いニュアンスカラーを」。
パウダーピンクが新鮮なアイコンモデル “ミニ イジデ”。バッグ (H16.5×W22×D12cm) 379,500円／Valextra
3「今までよりも歩くようになり、フェミニンなデザインのフラットシューズばかり探しています」。ビルグリムパッ
クがアクセントのブランドを代表する“メイセール”シリーズ。ミュール (H1cm) 103,400円／MANOLO BLAHNIK
4「レーヨンポリエステル素材で手洗いが可能という点も優秀です」。リブニット23,100円／Ron Herman

HAL YAMASHITA 東京

ハル ヤマシタ トウキョウ

。 桜薫る特選海鮮ちらし寿司 。

ロングランを誇る人気の定番メニューが春バージョンでお目見え。季節の魚5種類に、うにとイクラを合わせ、だし巻き卵や春の野菜を色とりどりに散らしたにぎやかなちらし寿司は、桜の季節にぴったり。テイクアウトもできるので、お花見のお供にも。

通年提供のちらし寿司は、旬の食材を取り入れたシーズン限定も登場するランチの単品メニュー。お弁当スタイルでのテイクアウトも可能。イートイン2,618円（サービス料10%別）、テイクアウト2,570円 ※3月15日から4月中旬までの限定。



Shop Data
ガーデンテラス 1F ☎03-5413-0086



小さな宝石をちりばめたような

きらびやかさに心ときめく

Beautiful

春を愛でる

フィリップ・ミル 東京

フィリップ・ミル トウキョウ

。 春限定のコース「MENU SAKURA」の前菜 。

芸術的な料理で名高いフレンチレストランの、「桜」をテーマにしたコース。こちらは、スモークサーモンの上にキャビアをのせ、中央に根セロリとグリーンピースのサラダ仕立てを添えた前菜。桜に見立てたカラフルな大根とピーツが、春の訪れを感じさせてくれる。

この季節に人気の「MENU SAKURA」は、こちらの前菜のほか、海老料理や肉料理など、春の食材をふんだんに使った構成。ディナー（デザートを含む全8品）22,000円、ランチ（同、全6品）11,000円（サービス料10%別）※3月15日から4月15日までの限定。



Shop Data
ガーデンテラス 4F ☎03-5413-3282



咲き誇る満開の桜を皿に描く。
春の景色を映した美しいキュイジーヌ

Cuisines

至福の一皿

レストランのテラスや窓越しに見える桜並木は、東京ミッドタウンの春の風物詩のひとつ。満開の花を眺めながら味わうご馳走は、この時季だけのお楽しみ。シェフたち自慢の、季節感あふれる一皿をご紹介します。

Photos: Teruaki Kawakami [bean] Text: Miki Numata

※レストランの営業時間や営業状況は予告なく変更する場合がございます。最新情報は各店舗までお問い合わせください。また、料理は食材の仕入れ状況によって変更になる場合がございます。

NIRVANA New York

ニルヴァーナ ニューヨーク

。 春アスパラガスと蛤のコフタカレー 。



春の味が皿の上で共演。
花畑のような
春色カレー

国産のみずみずしいホワイトアスパラガスと、食感が心地よい蛤で作ったコフタ(肉団子)を、ココナッツやカシューナッツを使ってホワイトカレー仕立てに。ミモザをイメージした卵とハーブ、エディブルフラワーをあしらった美しい料理に、心もおなか也大満足。



Shop Data
ガーデンテラス 1F ☎03-5647-8305

こちらはディナーコースの中の一品。スターターからデザートまでたっぷりのコースは、ニルヴァーナコース (11,000円) とヴィーガンコース (9,900円) の2種類 (サービス料込み) がある。※3月中旬から4月中旬までの限定。

SILIN 火龍園

シリシリン／ファン・ロン・ユエン

。 浅利と春野菜、板春雨の上湯スープ 。

春の食材、浅利を使った新メニュー。中華ハムや豚のスネ肉などといった上品な上湯に浅利のだしを合わせたスープが絶品。うどや筍、アスパラガスといった春の野菜が香りと彩りを添える。板春雨のぷるんとした食感が独特で、それがまた心地よい。



Shop Data
ガーデンテラス 2F ☎03-5413-0088

食べ応えのあるスープは、浅利がおいしいこの時季だけの限定メニュー。まずはそのまま味わい、添えられた赤酢で味の変化を楽しむことも。ランチ、ディナーともに単品で提供。2,200円 (サービス料10%別) ※3月中旬から5月の連休頃までの限定。

上湯と浅利の
旨味の滋味深さが
じわりとしみる



旬の食材を取り入れ、繊細かつダイナミックに料理する鉄板焼きステーキレストラン。筍や山菜、サザエに蛤と、春の素材を贅沢に使ったコースには和食のエッセンスが込められている。桜をあしらった前菜から黒毛和牛にデザートまで、季節をたっぷり堪能したい。

終日提供の「桜香」コースは肉のランクが異なる特上コース (19,800円) と極上コース (23,100円) の2種類 (サービス料10%別)。どちらもA5クラスの上質な黒毛和牛を使用。メインの肉は、ヒレかサーロインを選べる。※4月30日までの限定。



Shop Data
ガーデンテラス 3F ☎03-5413-7988



上質な食材を目の前で仕上げる
目にも舌にもおいしい
鉄板焼き料理

鉄板焼ステーキ 喜扇亭

テッパンヤキ スターキ キセンテイ

。「桜香」コースの前菜とステーキ 。

Information

MIDTOWN BLOSSOM 2021

3.19(金)～4.18(日)



多彩な花々に囲まれて
上質な春のひとときを

美しい桜はもちろん、今年は屋外ラウンジが装いを新たに登場。多彩な春の花々が会場を華やかに彩るほか、館内ではひと足早く春を感じられる花装飾や、桜の見えるレストランでの食事を堪能できる。

MIDTOWN BLOSSOM LOUNGE

ガーデンラウンジで春を堪能

春の訪れを感じるラウンジで五つ星ホテル、ザ・リッツ・カールトン東京のこだわりのメニューと共に、贅沢な時間を。



テーブル席のほか花と緑に囲まれたソファ席も。



見た目も華やかなオリジナルカクテルも登場。

1

春限定のライブデザートは、桜が主役のパフェ。桜の花入りのゼリーに抹茶のスポンジ生地、ベリーのコンフィチュールの組み合わせが絶妙。トッピングの白玉と桜の葉が春らしさを添える。「チェリー プロッサム」1,430 円 [IN] ※3月15日から4月末頃までの限定。

2

鮮やかなグリーン抹茶ムースにブラジル産カカオのムースを合わせ、グリオットチェリー風味のビスキュイで酸味をプラス。上にのせたほろ苦いヌガティースが食感のアクセントになって、軽やかながら食べ応え抜群。「キブネ」756円 [OUT]、770円 [IN] ※4月末頃までの限定。

3

日本人にとって桜は特別な花。「桜を手で折って持ち帰りたい」と思う気持ちをそのまま菓子に。白餡を美しい紅色の生地で包み、満開の桜の花と葉を精緻にかたどった、春色の名品の上品な味わいに心癒やされる。「手折桜」486円 [OUT] ※3月16日から3月31日までの限定。

4

タルト生地とブチシュ、クリームで作るサントノーレ。フルーツとエディブルフラワーで可愛らしくデコレーションした春の限定商品。華やかなルックスは、プレゼントにも喜ばれそう。「フローラル・サントノーレ」(12cm) 3,780円 [OUT]、4,466円 (サービス料込) [IN] ※3月15日から4月30日までの限定。

5

4層の色みも春らしいケーキ。ココのあるチーズクリームに甘酸っぱいいちごのクリームがマッチ。中に入ったフランボワーズとカシスの酸味が程よいアクセントになってバランスの良い味に。「チーズケーキ フリュイ ルージュ」(実際の商品にはいちごがのります) 756円 [OUT]、770円 [IN] ※3月末頃までの限定。

6

赤坂の人気店からセレクトしたタルトは、たっぷりのいちごが決め手。サクサクのタルト生地に甘さ控えめのカスタードクリーム、そして新鮮ないちご。「これぞ王道！」という組み合わせ。何度食べても飽きない、定番中の定番。「アラボンヌ」のストロベリータルト」604円 [OUT]、616円 [IN] ※5月初旬頃までの限定。

pâtisserie Sadaharu AOKI paris

パティスリー・サダハル・アオキ・パリ

純白のチーズケーキに
鮮やかなピンクが映える



DEAN & DELUCA

ディーン&デルーカ

6

3

とらや
トラヤ

桜を愛でる日本の心を
繊細に映した和菓子



The Ritz-Carlton Café & Deli

ザ・リッツ・カールトン カフェ&デリ

4

花冠のように可憐で
華やかな佇まいのケーキ



1

Toshi Yoroizuka
トシ ヨロイツカ

儚い桜をパフェで楽しむ
今しか味わえない 限定



心躍る春限定スイーツ6選

東京ミッドタウンの桜がほころぶ頃になると、パティスリーには桜やいちご、抹茶など春らしい華やかなお菓子が勢ぞろい。目に美しく食べておいしい、幸せを運ぶスイーツをピックアップ。

Photos:Teruaki Kawakami [bean] Styling:Yuko Magata Text:Miki Numata

※価格表記のINはイートイン、OUTはテイクアウトの価格になります。

チョコレートと抹茶が
奏でる春のハーモニー



JEAN-PAUL HÉVIN

ジャン=ポール・エヴァン

2

Lovely Sweets

「ミネアポリス美術館 日本絵画の名品」

〔サントリー美術館〕

生駒芳子が誘う
今見たいアート
TEXT BY YOSHIKO IKOMA



上／花鳥図屏風 雪村周継 六曲一双のうち右隻 室町時代 16世紀 Gift of funds from Mr. and Mrs. Richard P. Gale
下／群仙図襖 (旧・天祥院客殿襖絵) 狩野山雪 四面 江戸時代 正保3年 (1646) The Putnam Dana McMillan Fund



上／旭日老松図 伊藤若冲 一幅 江戸時代 18世紀 Gift of the Clark Center for Japanese Art & Culture
下／伊勢物語図色紙「布引」の滝 伝 俵屋宗達 一幅 江戸時代 17世紀 The John R. Van Derlip Fund

日本絵画の名品は海外の美術館にも多く所蔵されているが、ミネアポリス美術館も約2500点の浮世絵をはじめ、9500点を超える日本絵画の良質のコレクションで、世界的に高い評価を受けている。縄文土器からお茶室まで擁するミネアポリス美術館から、選りすぐりの名品が、この度里帰りする。これだけは見逃したくないというおすすめを、まずは紹介しよう。

奈良時代、唐から伝わり、13世紀半ば以降日本絵画の柱となった水墨画は日本で独自の発展を遂げるが、本展での注目は雪村周継の「花鳥図屏風」。春の夜の月光の下、鯉と白鷺を墨の濃淡で描く儚さと奥深さに富む禅の思想にもつながる名作だ。続いて16世紀から始まる狩野派のコーナーでは、狩野山雪の名作「群仙図襖」が里帰りを果たした。金箔を貼りこんだ下地に中国の仙人を描くパワフルな襖絵だ。

主に18～19世紀 江戸で開花した浮世絵では、赤富士を描いた葛飾北斎「富嶽三十六景 凱風快晴」、東洲斎写楽「市川鯉蔵の竹村定之進」など名作がオンパレードする。江戸後期には画壇に革新者が登場。本展では若冲「旭日老松図」や曾我蕭白「群鶴図屏風」を紹介。最後に、鑑賞する二つの視点を紹介したい。今現代美術がブームだが、その源流である日本絵画の歴史を知るには、本展は最適の展覧会ではないだろうか。

また、おすすめの鑑賞法として、アイドルの推しのように、「これが私の一推し！」という。推し絵画をこの展覧会で見つけるという視点。有名無名にこだわらず、あなたが一点選んで、例えば家に飾るならどれ？と考えて眺めると、見方は途端に真剣になるはず。

ちなみに私の推し絵画は、近代美術コーナーにある柴田是真の雪に埋もれる虎を描いた「漆絵画帖」。この絵を見たとき、斬新な構図と余白の美にドキッとして心を掴まれた気がした。あなたが「瞬」して心を掴まれる運命の、推し絵画に、ぜひ本展で出会っていただきたい。



生駒芳子
Yoshiko Ikoma

marie claire編集長を務めたのち、2008年ファッションジャーナリストとして独立。ファッション、アートからエンカル、クール・ジャパン、伝統工芸の発信など、多方面で活躍中。

DATA

サントリー美術館 開館60周年記念展
「ミネアポリス美術館 日本絵画の名品」

4月14日(水)～6月27日(日)
サントリー美術館 ☎03-3479-8600
開館時間:10:00～18:00(金・土は10:00～20:00)
※4月28日(水)、5月2日(日)～4日(火・祝)は20:00まで開館。
休館日:毎週火曜日 ただし、5月4日(火・祝)は20:00まで、6月22日(火)は18:00まで開館。※入場は開館30分前まで。
入館料:一般1,500円、前売り1,300円
学芸員による展示レクチャー開催予定。
詳しくはホームページで確認を。※会期中展示替えあり。
ホームページ:http://suntory.jp/SMA/



右／富嶽三十六景 凱風快晴 葛飾北斎 大判錦絵 江戸時代 天保元～4年 (1830～33) Gift of Louis W. Hill,
左／漆絵画帖 柴田是真 一帖 明治20年 (1887) Bequest of Richard P. Gale



1.水野克俊の「白磁口紅花形皿」上 (大) 6,160円、下 4,180円／TIME & STYLE MIDTOWN 2.ヒロタガラスクラフトの江戸切子。右「金赤 懷石杯 七宝繋ぎに星」11,000円、左「金赤 懷石杯 乱れ桜」16,500円／WISE-WISE tools 3.塩漬けにした桜と天日塩をブレンドした「さくらバスソルト」1,540円／中川政七商店街 4.東京松屋の「江戸からかみ グリーティングカード」右 660円、左 440円／THE COVER NIPPON 5.TOKYO KODOのインセンス「First Collection LOTUS DU JAPON 蓮 Gift set」(100本、陶製香立、不燃性台紙1枚付き) 7,480円／STYLE MEETS PEOPLE 6.「緑寿庵清水の金平糖と伝統文様のボンボニエール」16,500円／FUKAGAWA SEIJI 1894 ROYAL KILN & TEA

どの季節にもその時ならではの楽しみがあるけれど、春を迎える喜びはやはり格別。

先日の朝、急ぎ足で打ち合わせに向かっていたときのこと。ふと目線を上げると、近所の立派な木蓮が枝先に蕾を膨らませていて、とても嬉しい気持ちになった。

もうすぐ桜の季節もやってくる。桜の花を目にすると、また一年が巡ったことを感じるとともに、なぜだか新たなことを始めたくなったり、今向いている方向を確認しようと思ったり。そんなときに私たちは自然とともに生きているんだな、と実感させられる。

この春は宴の機会も工夫が迫られそうだけれど、家にいる時間が

うららかな春を 部屋に呼び込もう

増えたからこそ、インテリアから春を呼び込む準備をしてみたい。例えば小さな輪花皿や桜色のグラスがあれば、いつもの食卓が一気に春気分になる。桜色のボンボニエールは、ポプリを入れても楽しめる。ほかにも春らしいインセンスやバスソルトなど、香りを楽しむ時間を作ると心に余裕が生まれ、豊かな気持ちになれるはず。

また、オンラインでのコミュニケーションが増えた今だからこそ、手書きのカードで気持ちを添えるのも新鮮。春らしい小物をひとつ取り入れるだけで、この季節ならではのワクワクする気持ちや華やいだ雰囲気、よりいっそう感じることができると思う。

中田由美
Yumi Nakata



インテリアスタイリスト。建築を学んだ後、舞台照明のデザイン、プログラマーを経て、スタイリストに。雑誌、広告、CMのスタイリングを中心に、イベントの展示構成やウィンドー・ディスプレイなど空間やモノにまつわることを手がける。

DATA

TIME & STYLE MIDTOWN／ガレリア3F ☎03-5413-3501
WISE-WISE tools／ガレリア3F ☎03-5647-8355
中川政七商店街／ガレリアB1 ☎03-6804-1310
THE COVER NIPPON／ガレリア3F ☎03-5413-0658
STYLE MEETS PEOPLE／ガレリア3F ☎03-5413-3705
FUKAGAWA SEIJI 1894 ROYAL KILN & TEA／ガレリア3F ☎03-6447-5500

家時間をもっと楽しく！
中田由美が選ぶ暮らしの小物
DIRECTION & STYLING BY YUMI NAKATA

Present

TOKYO MIDTOWN STYLE / SPRING 2021

CONTACT INFORMATION

EYEVAN LUXE / ガレリア1F / ☎03-5413-3560
ADEAM / ガレリア1F / ☎03-3402-1019
ISETAN SALONE / ガレリア1・2F / ☎03-6434-7975
Aēsop / ガレリア 2F / ☎03-6804-6628
Valextra / ガレリア1F / ☎03-6459-2506
essence of ANAYI TOKYO / ガレリア2F / ☎03-5647-8303
CABAN / ガレリア1F / ☎03-3408-6705
CARESE / ガレリア3F / ☎03-6447-2286
The SECRET CLOSET / ガレリア2F / ☎03-6721-1155
ZANELLATO / ガレリア2F / ☎03-6447-4830
JOSEPH / ガレリア2F / ☎03-5413-7889
JOHN LOBB / ガレリア1F / ☎03-6459-2425
STRASBURGO / ガレリア1F / ☎03-3403-0777
Davidoff of Geneva / Salon des Parfums / ガレリア1F / ☎03-5413-0093
土屋鞆製造所 / ガレリア3F / ☎03-6804-1186
diptyque 六本木 / ガレリア1F / ☎03-6804-5415
DRAWER / ガレリア1F / ☎03-5786-4844
New Balance ROPPONGI 19.06 / ガレリア1F / ☎03-6434-0603
BEAMS HOUSE / ガレリア1F / ☎03-5413-7690
Felsi COLLECTION / ガレリア2F / ☎03-5413-5699
PLEATS PLEASE ISSEY MIYAKE / ガレリア2F / ☎03-5413-7257
ブレインビーブル / ガレリア2F / ☎03-6804-5158
PELLICO / ガレリア2F / ☎03-5413-7768
HELEN KAMINSKI / ガレリア2F / ☎03-3470-3341
MANOLO BLAHNIK / ガレリア1F / ☎03-6447-1314
E.MARINELLA NAPOLI / ガレリア1F / ☎03-5413-7651
JACOB COHEN / ガレリア1F / ☎03-3405-0852
LOEFF / ガレリア2F / ☎03-5786-0877
Ron Herman / ガーデンテラスB1 / ☎03-6447-0561(ショップ)
☎03-6447-0562(カフェ)
THE COVER NIPPON / ガレリア3F / ☎03-5413-0658
STYLE MEETS PEOPLE / ガレリア3F / ☎03-5413-3705
TIME & STYLE MIDTOWN / ガレリア3F / ☎03-5413-3501
中川政七商店街 / ガレリアB1 / ☎03-6804-1310
FUKAGAWA SEIJI 1894 ROYAL KILN & TEA /
ガレリア3F / ☎03-6447-5500
WISE-WISE tools / ガレリア3F / ☎03-5647-8355
SILIN 火龍園 / ガーデンテラス2F / ☎03-5413-0088
鉄板焼ステーキ 喜福亭 / ガーデンテラス3F / ☎03-5413-7988
NIRVANA New York / ガーデンテラス1F / ☎03-5647-8305
HAL YAMASHITA 東京 / ガーデンテラス1F / ☎03-5413-0086
フィリップ・ミル 東京 / ガーデンテラス4F / ☎03-5413-3282
JEAN-PAUL HÉVIN / ガレリアB1 / ☎03-5413-3676
DEAN & DELUCA / ガレリアB1 / ☎03-5413-3580
Toshi Yorozuka / プラザ1F / ☎03-5413-3650
とらや / ガレリアB1 / ☎03-5413-3541
pâtisserie Sadaharu AOKI paris / ガレリアB1 / ☎03-5413-7112
ザ・リッツ・カールトン カフェ&デリ / ミッドタウン・タワー1F / ☎03-6434-8711
サントリー美術館 / ガレリア3F / ☎03-3479-8600

COVER INFORMATION

Photo : Hironobu Maeda (STJL)
Styling : MAFUMI

①香水53,130円(ボンドナンバーナイン/マ
ディソンスクエアパーク オードパルファム) /
Davidoff of Geneva / Salon des Parfums
②バッグ3,386,900円(デルヴォー) /
STRASBURGO ③インフューズドフェイス
オイル48,910円/diptyque 六本木 ④グ
ラス1,980円(ボロミオリロッコ) / Ron Herman
⑤リング「メデュサ」858,000円、⑥「パ
ヴォーネ」902,000円(ともにシンティラン
テ) / ISETAN SALONE ⑦グラス「サ
ス」48,400円 / EYEVAN LUXE ⑧グラス「サ
キ ブルーフロスト」5個セット 33,000円 /
THE COVER NIPPON ⑨グラス「光井ガラス」55,000円 / STYLE
MEETS PEOPLE ⑩リング50,600円 / ADEAM

STAFF

Publisher : Mitsui Fudosan Co.,Ltd.
Tokyo Midtown Management Co.,Ltd.
Editorial : Hearst Fujingaho Co.,Ltd. Content Marketing
Hisami Kotakemori
Art direction : Takahito Noguchi
Design : Dynamite Brothers Syndicate

イベントやショップの案内、最新トピックスなど、
お客様に役立つ情報をお届けします。

✉メールマガジン
https://www.tokyo-midtown.com/jp/mail/

📘公式 Facebook ページ
東京ミッドタウン / TOKYO MIDTOWN

【お問い合わせ】東京ミッドタウン・コールセンター
☎03-3475-3100 (受付時間 11:00～20:00)

『STYLE』へのご意見・ご感想をお聞かせください！

『STYLE』Vol.45 はいかがでしたか。ぜひ、ご意見・ご感想をお聞かせください。
読者アンケートにご回答いただいた方の中から、抽選で素敵な商品を
プレゼントいたします。ご応募は右のQRコードよりアクセスいただき、
ご希望のものをお選びください。応募締め切りは2021年3月31日(水)です。

※プレゼントの当選者の発表は、商品の発送をもって代えさせていただきます。



アンケート
ご応募はこちら



33 AOJIRU TOKYO (サンサン アオジル トーキョー) の 緑効青汁 (ICE または HOT)

青汁専門会社アサヒ緑健が運営する青汁カ
フェ、33 AOJIRU TOKYO。スタンダードドリン
ク「緑効青汁」は栄養価の高い大麦若葉をたっ
ぷりと使用。ほんのり甘く、クセのない青汁本
来の味をお楽しみいただけます。



群仙図横 (旧・天祥院客殿襖絵) 狩野山雪 四面 江戸時代 正保3年(1646) ミネアポリス美術館 The Putnam Dana McMillan Fund
Photo: Minneapolis Institute of Art

サントリー美術館 開館60周年記念展 「ミネアポリス美術館 日本絵画の名品」

狩野派・琳派・奇想派・浮世絵など江戸絵画を中心に、中世から近代にいたる日本絵画の変遷を
展覧する大規模な里帰り展。同館が誇る日本絵画の全貌を選りすぐりの優品をもってご紹介します。
2021年4月14日(水)～6月27日(日) ※会期中展示替えあり



10
名様

MIDTOWN BLOSSOM 2021 「MIDTOWN BLOSSOM LOUNGE」 1000円分チケット

「Bright Flowers (ブライト フラワーズ)」をテーマに
季節の花々で彩られた屋外ラウンジ。ザ・リッツ・カ
ールトン東京のお料理と、本イベントのために考案さ
れたオリジナルカクテルをお楽しみいただけます。

FASHION

4/24
OPEN



Hirotaka ヒロタカ

独創的なデザインで、
世界に評価されるジュエリーブランド

パリで学び、NYでそのセンスが認められ、
今では世界的に展開されるジャパンメイドの
ファッションジュエラー。人気のイヤーク
セサリーに代表されるミニマルで独創的なデ
ザインは、どんなシーンでも着ける人を輝か
せる。店内には3メートルを超える真円のガ
ラスを中心に配し、Hirotakaの世界観を表
現。プレシャスなジュエリーが心ゆくまで楽
しめるブティックが登場する。
●ガレリア2F ☎03-6804-2258

FOOD & CAFE

FRUITS IN LIFE

フルーツ イン ライフ

すべて植物由来食材の
フルーツジュースバー & デリ

健康と美容に欠かせないフルーツにフォーカ
ス。ジューススタンド最大手、青木フルーツ
ならではの植物由来食材だけを使ったギルト
フリーも魅力。フルーツの熟度を知り尽くし
たスタッフが加糖を一切せず搾り出すコールド
プレスジュースやスムージー、ポテトベ
ースの野菜のラップサラダ、エナジーフルーツ
として注目のアボカドトーストなど充実のメ
ニューでヴィーガンのデリとして頼れる存在。
●ガレリアB1 ☎03-6447-1190

4月
OPEN



TACO RiCO

タコリッコ

毎日でも食べなくなる
完全手作りのメキシカン

サンフランシスコで出会った感動のタコス
を東京でも味わえるようにと、独自のレシピを
開発。2015年に1号店をオープンさせると、
野菜たっぷりの毎日食べなくなるヘルシータ
コスで一躍人気店に。オリジナルスパイスで
調理したミートに自家製サルサと手作り具材
にこだわったブリトーやタコスは、スタッフ
が目の前で調理。辛さやトッピングを自分好み
にカスタマイズできるのも嬉しい。
●ガレリアB1 ☎03-6447-5544

33 AOJIRU TOKYO

サンサン アオジル トーキョー

おいしいと大評判の
青汁カフェが東京初出店

福岡の青汁専門会社アサヒ緑健が運営する、
話題のカフェが東京に初登場。ドリンクはも
ちろんフードやスイーツ、すべてのメニュー
に青汁を使用しているというのがこのカフェ
のこだわり。店名の33にはアサヒ(朝日)に
よって「燦爛と輝く毎日」を応援するという思
いが込められているそう。店内では青汁商品
の販売コーナーもあり、健康づくりを多角的
にサポートしてくれる。
●ガレリアB1 ☎03-6804-3777



1/16
OPEN

2021 Spring

春オープンの
新店舗ニュース

NEW SHOPS OPEN

個性あふれる人気店が、この春
東京ミッドタウンにお目見え。
“都会の上質な日常”をかなえる
5つのショップをご紹介します。

INTERIOR & DESIGN

5月
中旬
OPEN



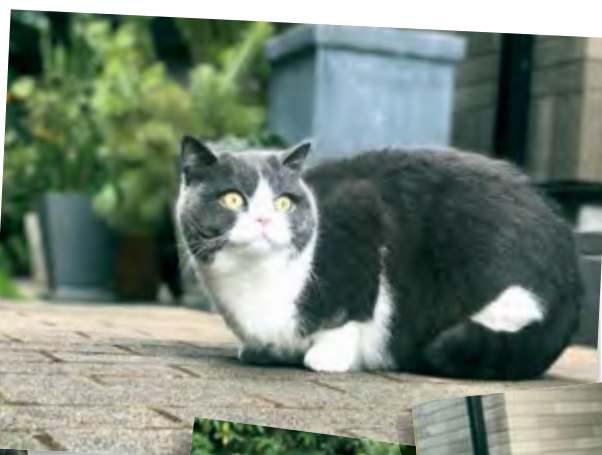
HOTEL LIKE INTERIOR

ホテルライクインテリア

洗練されたホテルのような
アイテムで贅沢な日常を

その名の通り高揚感が味わえる寝具やインテリアアイ
テムをラインナップ。ラグジュアリーなベッドリネン類、
肌ざわりのいいバジャマが質の高い眠りをかなえてく
れる。高級ホテルで取り扱われているアイテムはもちろん、
日本で取り扱いのない海外ブランドなども見つかる
ショップ。一流ホテルの寝心地が自宅で味わえる月額
7,800円からのサブスクリプションサービスもあり。
●ガレリア3F

肌で感じる季節の到来 3月の「春告水」



Photos by Robert Campbell

夕吉も春の準備で
大忙し

は川の上から運ばれて気配として鼻で感じる。春も路地に植わった沈丁花の匂いで「来た」となるけれど、その前に、皮膚を直撃するものがある。ウグイスのことをむかしから日本では「春告鳥」という風流な名前前で呼ぶが、わたくしには、耳で聴く鳥のさえずりより肌で感じる春が真っ直ぐに身体にも心にも届く。テレビ局で生放送したり外で収録する場合など、大概メイクさんがいてくれる。男女を問わず、顔にファンデーションを塗りパウダーを掛けて初めて「自然」に見えるのが映像の不思議なところである。メイクさんが初めにすることは決まっている。四角に切ったコットンに透明な化粧水をたっぷり含ませてから、それをわたくしの顔にバタバタと付けるのである。汚れや余分な脂を取り除き肌を整える効果があるのは分かるが、例年、十一月中旬あたりのある日の朝、メイクさんがコットンに吸わせたひたひたの化粧水をわたくしの額の皮膚に触れさせた瞬間、「冷たい」と反射的に声をあげる。そこでメイクさんは決まってびっくりして「ごめんない」と言ってくれるけれど、別に謝る必要はない。わたくしの触觉カレンダーではただ単にその日から冬が始まっていると告げているに過ぎない。そして年が改まり三月の下旬に差しかった温暖なある朝には、逆に「気持ちいい」

秋

というわたくしの叫び声がテレビ局のメイク室内に響き、徹夜明けの制作スタッフを驚かすのである。まさに「春告水」を運ぶ軽やかなタッチで身体も心もすべての生き物が甦りフレッシュでシュンとする季節に向かう瞬間である。優しい春の陽差しを迎えるために、数週間前からあれこれと春の準備に手をつけている。好きなデザイナーが数ヶ月前に発表した春夏物の洋服を一点また一点、寒い内から買いそろえていくのが一年の買物の中でもいちばん愉しい時間である。年によって回るお店は違うけれど、必ず買いたいアイテムが一個ある。それは、背抜き麻のスーツでもカラフルなコットン・ニットでもない。そう、スプリングコートである。冬のコートは蚕の繭のように乾いた冷たい風から身を守ってくれるから必需品だが、かさばるし重い。その上に、動きがでない。わたくしがスプリングコートに求めるのは、春を告げる通り雨の雫や、突然下からビューと吹き上げる風を軽やかにかわしてくれる薄いけれど生地のにじみがついた貝殻のような働きである。花粉やウィルスだつてはね返してくれそうな、バリアのような機能も、ニューノーマルになる日が近いと期待している。昨年の春は我慢したのだから、今年こそ、まだまだ冷たい風にもめげず、しっかりマスクをしてショッピングへ行くぞ！



ロバート キャンベル
Robert Campbell

ニューヨーク市出身の日本文学研究者。江戸から明治時代の日本文学が専門で、特に19世紀の都市空間と人の心に強い関心を寄せている。また、文芸ジャンルを超えて、日本の文化、メディア、思想などにも造詣が深い。テレビでMCやニュース・コメンテーターなどを務める一方、新聞や雑誌の連載、書評、ラジオ番組出演など、さまざまなメディアで活躍中。愛猫の名は夕吉。